

## 平成25年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年3月6日  
上場取引所 大

上場会社名 株式会社アイル  
 コード番号 3854 URL http://www.ill.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 哲夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 戸田 泰裕 TEL 06-4798-1170  
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年7月期第2四半期の連結業績（平成24年8月1日～平成25年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年7月期第2四半期	2,507	25.5	62	—	66	—	44	—
24年7月期第2四半期	1,997	—	△14	—	△12	—	△15	—

(注) 包括利益 25年7月期第2四半期 53百万円 (—%) 24年7月期第2四半期 △19百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年7月期第2四半期	15.65	15.51
24年7月期第2四半期	△5.60	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年7月期第2四半期	2,311	1,203	51.1
24年7月期	2,351	1,160	48.9

(参考) 自己資本 25年7月期第2四半期 1,181百万円 24年7月期 1,150百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年7月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年7月期	—	0.00	—	—	—
25年7月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年7月期の連結業績予想（平成24年8月1日～平成25年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	16.9	280	16.6	286	15.8	157	24.9	55.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年7月期2Q	2,845,500株	24年7月期	2,845,500株
② 期末自己株式数	25年7月期2Q	125株	24年7月期	125株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年7月期2Q	2,845,375株	24年7月期2Q	2,845,422株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年8月1日～平成25年1月31日)におけるわが国経済は、震災からの復興需要、輸出環境の改善、政権交代による経済対策の効果等による景気回復に期待がもたれ、一部に下げ止まりの兆しも見られました。しかし、海外景気の下振れに起因する対外経済環境の不確実性は依然として高く、今後の雇用・所得環境の変化、デフレの影響等に対する注意も含め、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界は、ソフトウェア投資において、一部では緩やかな増加傾向にはあるものの、全体的としては抑制傾向が継続しております。そのため、ソフトウェアに対する投資目的は、従来の業務効率の改善はもちろんのこと、企業の販売力を強化することで、業績の向上も実現するシステム提案が一層求められております。

このような状況のもと、当社グループは、ITの有効活用が必要な中堅・中小企業顧客の経営課題を解決するための商材を「リアル」と「Web」の両面から開発・提案し、顧客の企業力強化を図ることを「CROSS-OVER シナジー」戦略とし取り組んでまいりました。この戦略効果により、当社グループが重要視するストック型ビジネス商材の販売実績が大きく伸長しました。

「リアル」面においては、主力のパッケージソフトウェア「アラジンオフィス」の商品力の強化を、業種別に継続して進めました。また、サーバの障害発生時の復旧支援を目的とし、データ保護・業務継続ソリューション「アラジンキーパー」の提供を開始し、迅速なシステム復旧が可能となりました。

「Web」面においては、複数ネットショップ一元管理「CROSS MALL」と新たなショッピングモールとの連携強化に継続して取り組み、株式会社リクルートライフスタイルの仮想商店街「ボンバレモール」(平成25年春開始予定)と連携する予定となりました。その他、機能面でも、既存の「CROSS MALL」顧客からの要望を迅速に新機能として反映させることで商品力が向上し、実績面でも大幅に伸長しました。

また、当社グループが提唱してきた「CROSS-OVER シナジー」戦略の集大成として、新たにファッション業向けトータルソリューションパッケージ「アイル1(ワン) for Fashion」の提供を開始しました。これは、ネットショップ構築「アラジンEC for Business」・ポイント一元管理「CROSS POINT」・複数ネットショップ在庫一元管理「CROSS MALL」・基幹業務管理「アラジンオフィス」・店舗管理「アラジンショップ」のそれぞれのシステムが一つのパッケージを構成しており、業界初のソリューションサービスとなっております。これにより、「リアル」と「Web」の両システムを融合させた提案が可能となり、今まで以上に顧客の業務効率と販売力強化を実現しております。「アイル1(ワン)」につきましては、今後、他業種にも順次展開を図っていき、当社グループ独自の提案スタイルを拡大していきたいと考えております。

加えて、当社グループの顧客企業に提供しております福利厚生サービス「アイルクラブ」では、福利厚生サービスの範囲にとどまらず、新たに社内情報共有ツール「コンタクトボード」の無料提供を開始しました。これは、クラウド上で社内の情報共有を行うサービスであり、掲示板の利用・ファイルの共有・設備予約が可能で、使用者の利便性も考慮しスマートフォンにも対応しており、顧客満足度の向上にもつながるものと考えます。

これら当社グループ独自のビジネス戦略により、顧客満足の向上、業績拡大及びストック型ビジネス基盤の強化が図られました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高2,507,013千円(前年同期比25.5%増)、営業利益62,000千円(前年同期は営業損失14,965千円)、経常利益66,263千円(前年同期は経常損失12,541千円)、四半期純利益44,518千円(前年同期は四半期純損失15,943千円)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して39,978千円減少し、2,311,878千円となりました。その減少の主な内容は、商品17,665千円、仕掛品122,480千円が増加したものの、現金及び預金94,199千円、受取手形及び売掛金93,087千円等が減少したことによります。

また、負債合計は、83,045千円減少し、1,108,256千円となりました。その減少の主な内容は、退職給付引当金24,506千円等が増加したものの、未払法人税等93,729千円、長期借入金20,000千円等が減少したことによります。

純資産合計は、当第2四半期連結会計期間末に利益剰余金が21,749千円増加し、1,203,622千円となっております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月6日に公表しました平成25年7月期業績予想のうち、平成25年7月期第2四半期累計期間業績予想につきましては、平成25年2月25日発表の「平成25年7月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、実績と差異が生じました。また、通期の連結業績予想につきましては変更はありません。詳細は当該開示資料をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
重要な子会社の異動はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	659,177	564,977
受取手形及び売掛金	666,721	573,633
商品	54,520	72,186
仕掛品	174,179	296,659
その他	135,234	122,440
貸倒引当金	△3,569	△5,204
流動資産合計	1,686,262	1,624,693
固定資産		
有形固定資産	78,833	85,342
無形固定資産		
のれん	113,300	99,137
その他	148,937	165,358
無形固定資産合計	262,238	264,496
投資その他の資産		
その他	328,032	341,421
貸倒引当金	△3,509	△4,075
投資その他の資産合計	324,523	337,345
固定資産合計	665,595	687,185
資産合計	2,351,857	2,311,878
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	225,508	225,967
1年内返済予定の長期借入金	40,000	40,000
未払法人税等	120,577	26,847
賞与引当金	20,400	21,300
製品保証引当金	7,815	10,075
その他	428,328	433,224
流動負債合計	842,628	757,414
固定負債		
長期借入金	120,000	100,000
退職給付引当金	214,830	239,337
その他	13,842	11,505
固定負債合計	348,673	350,842
負債合計	1,191,302	1,108,256
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	265,041	265,041
資本剰余金	230,041	230,041
利益剰余金	670,780	692,529
自己株式	△45	△45
株主資本合計	1,165,818	1,187,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,297	△6,021
その他の包括利益累計額合計	△15,297	△6,021
新株予約権	10,034	22,075
純資産合計	1,160,555	1,203,622
負債純資産合計	2,351,857	2,311,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年1月31日)
売上高	1,997,618	2,507,013
売上原価	1,190,105	1,524,112
売上総利益	807,512	982,901
販売費及び一般管理費	822,478	920,901
営業利益又は営業損失(△)	△14,965	62,000
営業外収益		
受取手数料	3,657	4,980
その他	447	644
営業外収益合計	4,104	5,625
営業外費用		
支払利息	1,680	1,362
営業外費用合計	1,680	1,362
経常利益又は経常損失(△)	△12,541	66,263
特別損失		
固定資産除却損	2,530	669
特別損失合計	2,530	669
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,072	65,593
法人税、住民税及び事業税	793	21,662
法人税等調整額	77	△587
法人税等合計	870	21,075
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△15,943	44,518
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,943	44,518

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△15,943	44,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,299	9,276
その他の包括利益合計	△3,299	9,276
四半期包括利益	△19,242	53,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,242	53,794
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。